びわ湖大津歴史百科

フォーラム

2017年 2 月 18 日(土)

午後1時~午後4時30分

百人一首からみた近江



冷泉為人 冷泉家第25代当主 狩野博幸 日本近世美術史家 吉海直人 同志社女子大学教授 小倉百人一首殿堂 時雨殿 館長 渡辺麻里子 弘前大学教授

佐藤久忠 近江神宮宮司

フォーラム スケジュール 12:30 受付開始

13:00~13:05 開会/主催者挨拶

第1部「百人一首の文化史と近江」

13:05~13:30 特別講演 冷泉為人

13:30~14:10 基調講演 吉海直人

14:20~15:20 狩野博幸

渡辺麻里子

佐藤久忠

第2部 パネルディスカッション

 $15:30\sim 16:30$

統括アドバイザー 吉海直人

会場等

会場: 総本山三井寺事務所

〒520-0036 大津市園城寺町 246

参加費:無料(三井寺入山受付で「フォーラム参加」とお伝え下さい)

定 員:150名

申込方法 及び 問 合 せ ホームページの申込フォームにてわれてなください。(生業順)

お申込みください (先着順)

ホームページ: www.rekishihyakka.jp

 $\mathcal{I} - \mathcal{N}$: info@rekishihyakka.jp

TEL: 077-522-2238 FAX: 077-522-2221

主催:大津市浜大津・石山地区文化遺産活用実行委員会 後援: 滋賀県、滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会

平成 28 年度文化庁文化芸術振興費補助金 (文化遺産を活かした地域活性化事業)



百人一首からみた近江

豊かな自然を育んできた琵琶湖を有する滋賀県には、百人一首ゆかりの人物や名所旧跡が数多く存在しています。ことに大津市浜大 津・石山地区に限っても、百人一首の巻頭を飾る天智天皇、石山寺ゆかりの紫式部、三井寺の行尊大僧正などの歌人たち、能や謡曲で有名 な逢坂の関、競技かるたの名人戦・クイーン戦が開催される近江神宮などがあります。

このフォーラムでは、「百人一首からみた近江 |をテーマに歴史と文化の宝庫・大津にちなんだ和歌を通して、近江の歴史と文化、そし て誰もが知っているようで知らない百人一首のほんとうの姿に迫ります。

プロフィール

冷泉為人 (れいぜい ためひと)

冷泉家第25代当主。冷泉家時雨亭文庫理事長。日 本美術史家。専攻は近世絵画史。2007年京都府文 化賞功労賞受賞。

狩野博幸 (かの ひろゆき)

日本近世美術史家。九州大学大学院博士課程中 退。京都国立博物館学芸員、同志社大学文化情報 学部教授を歴任。

吉海直人(よしかいなおと)

同志社女子大学教授。小倉百人一首殿堂時雨殿 館長。國學院大學博士 (文学)。百人一首研究の 第一人者。

渡辺麻理子 (わたなべまりこ)

弘前大学人文社会科学部教授。早稲田大学大学院 文学研究科博士課程修了。博士 (文学)。専門は中世 説話文学、仏教文学。

佐藤久忠 (さとう ひさただ)

近江神宮宮司。國學院大学神道専攻科卒業。明治 神宮祢宜・明治神宮教学部長を経て、1988年より 現職。

会場マップ

背景写真:源氏物語歌かるた 江戸中期 石山寺蔵



会場へのアクセス

- 京阪 三井寺駅 (石坂線) より徒歩 約10分
- JR 大津京駅 (湖西線) より徒歩 約20分
- JR 大津駅 (琵琶湖線) より大津駅京阪バス三井寺停下車すぐ ○三井寺駐車場より徒歩約2分

本プロジェクトについて

本プロジェクト「びわ湖大津歴史百科(正式名称:大津市浜大津・石山地区の文化遺産を活かした地域活性化事業)」は、大津市浜大津・石山地区文化遺 産活用実行委員会が、日本を代表する寺院である石山寺と三井寺が連携し、点ではなく帯として、大津市石山〜浜大津地区に点在する豊富な文化遺 産の情報発信を行ない、保護と活用について包括的な啓発事業を実施することで地域の活性化を目指すものです。各種イベント(ワークショップ 4回、フォーラム)、インターネットやアプリを用いた情報発信等を行います。

本プロジェクトは、平成28年度文化庁文化芸術振興費補助事業(文化遺産を活かした地域活性化事業)として実施しています。

主催:大津市浜大津・石山地区文化遺産活用実行委員会